

令和 2 年度 第 4 回定例記者会見時 市長挨拶

令和 3 年 2 月 16 日

日頃から、市政に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、本日は、2 月 22 日開会の 3 月定例会に提案いたします令和 3 年度予算を含む議案と諮問、あわせて 40 件について、説明資料をご用意しました。

さて、コロナ禍におきまして、社会経済活動にも様々な変化が見られ、テレワークやワーケーションなど新たな働き方に注目が集まっております。香取市としてもこれをチャンスと捉え、人口減少対策の一つとして、豊かな自然と歴史文化遺産などを活用した積極的な移住・定住施策を推進してまいりたいと考えております。

また、かねてから協議を進めてまいりました佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業につきましては、実施設計が完了し、いよいよ整備・管理運営事業を着工いたします。今年 3 月には、建設用地の既存杭等の撤去工事が開始され、6 月には建設工事に着手します。これまで、ワークショップや市民事業仕分けなどにより市民からご意見をいただきながら、事業計画の策定、見直しなどを行ってまいりました。特に、市民事業仕分けにおいて削減すべきとの意見をいただいた建設費・維持管理運営費につきましては、これに応えるべく事業方式にデザイン・ビルド・オペレート方式を採用し、事業者の選定には総合評価一般競争入札を採用した結果、基本設計時との比較で約 17 億円の事業費を削減することができました。来年 9 月の完成に向けて着実に事業を進めてまいります。

橘ふれあい公園整備・管理運営事業につきましては、民間事業者のノウハウを最大限活用するものになっており、令和 3 年度の契約に向け、現在、事業者選定を実施しております。パークゴルフ場やアウトドアゾーンの事業運営については、独立採算制を採用し、維持管理・運営費の公的負担を抑制しながら、子どもたちの冒険心をくすぐる遊び空間、健康づくりや各種体験、キャンプやバーベキューなど多世代で楽しめる公園として、令和 5 年 4 月の全面オープンに向けて事業を進めてまいります。

(仮称)佐原認定子ども園整備事業は、香取市と民間が連携する民設民営方式によって推進してまいります。現在は、設置・運営事業者の公募を実施しており、事業者の選定を経て造成工事及び選定事業者による施設整備に着手いたします。

水道事業統廃合事業においては、小見川浄水場の更新や山田配水場の築造に着手する予定です。

産科クリニック等の誘致につきましては、香取市としての人口減少や出生数の減少に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年の出生数が、過去最低となる見込みとなっております。産科クリニック等の経営環境を踏まえると、誘致にあたっては大変厳しい状況にありますが、引き続き、その実現に向けて全力で取り組んでまいります。

このほか、懸案となっております香取おみがわ医療センター附属看護専門学校については、閉校を1年延期することにいたしました。引き続き慎重に検討を進めてまいります。

以上、令和3年度に向けた主な事業について述べましたが、新型コロナウイルスの感染状況やこれに伴う社会経済状況の変化等に適切に対応しながら、香取市の将来を見据え、より効率的で効果的な市政運営を進めてまいります。

3月議会定例会に提案予定の案件などの詳細につきましては、このあと、総務企画部長より説明いたしますので、よろしく願いいたします。